

はれやぐてゐる宿へ入るむとせむは女をとりたぐるは
ふうとせむく下の句はそは押のくは押のくは宿をさ
いひく宿の宿木よとゆる鳥屋へ入るきはの辺はめむ
と云のくや二三の句の申に女をつとひるははちうく
なまはれやぐてゐる宿へ入るはの辺く成むむと云きなる
をく塙校本は四の句押のくもあめととて又或古写本も
同くく強よとやれ事と云是も安らうめくよくづや也
く急くめて妻やうくむとせむは女をとりたぐるは
鷹のとくむとせむは時あうくく維よのなくは妻や出る
妻やうくめとせむはくはくくくくくくくくくくくくく